

南城市地域公共交通再編実施計画の変更について

令和2年6月

南 城 市

1 再編実施計画について

- 南城市地域公共交通再編実施計画は、公共交通の抜本的な再編に向けた事業の概略を検討した計画であり、令和元年9月10日に国土交通大臣から認定を受けました。
- 令和元年10月1日より、再編実施計画に基づき、Nバスの運行開始、南城市役所を起終点とする幹線バス（従来の路線バス）の運行などが行われました。
- その後、令和2年3月31日に変更認定を受け、令和2年4月1日より沖縄バスの40番系統等の見直しが行われています。

令和元年9月10日 南城市地域公共交通再編実施計画認定



令和元年10月1日 公共交通の再編実施

- Nバスの運行導入
- 幹線バスの運行見直し（一部路線の起終点を南城市役所に変更）
- おでかけなんじいの区域外運行（向陽高校）の廃止
- おでかけなんじいの運賃体系の見直し



令和2年3月31日 南城市地域公共交通再編実施計画の変更認定



令和2年4月1日 公共交通の再編見直しの実施

- 沖縄バス40番系統等の見直し
- 長期休暇期間の運行見直し

2 路線バスの見直し

2.1 見直しの概要

- 琉球バス交通の50番系統は、再編時に48便から42便に減便となりましたが、南城市外の地域からの要望もあり、4月1日より58便に増便されました。
- 沖縄バスの大城駐車が、令和2年4月1日より使用できなくなることを受け、大城駐車が起終点となっている40番、309番系統の見直しが行われました。

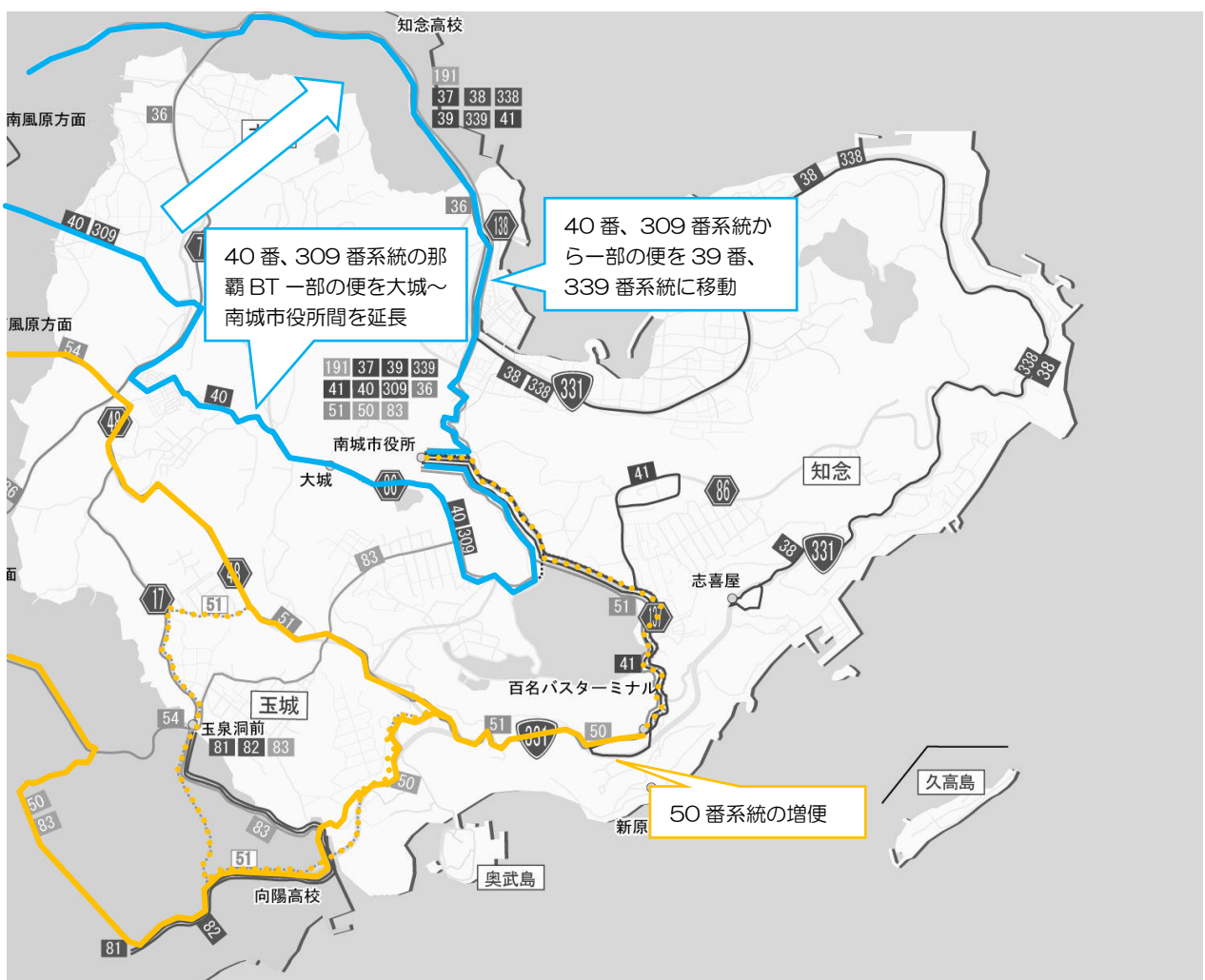


図 1.路線バスの見直し概要

2.2 琉球バス交通の見直し

- 琉球バスは50番系統の百名線を平日のみ16便増便しました。それに伴い車両台数、運転手がそれぞれ15台、25人に増加しています。
- なお、50番系統は全路線長の17%が市内区間となっていますが、利用者の92%は本市の区間外の利用者となっており、また同系統に対して市の財政負担もないことから、収支の見直しの対象外としています。

表 1.琉球バスの路線見直し

系統番号	路線名/会社名	区分	路線長※	便数			車両台数			運転手		
				平日	土曜日	日祝日	平日	土曜日	日祝日	平日	土曜日	日祝日
50番系統	百名線/琉球バス	2019再編	4.4km	42	32	32	13	9	9	20	16	16
		2020見直し	4.4km	58	//	//	15	//	//	25	//	//
		増減	0km	16	0	0	2	0	0	5	0	0

※路線長は南城市内区間の延長

表 2.琉球バスの路線見直しに伴う収支

系統名	収入(千円)			支出(千円)			収支(千円)		
	2019再編	2020見直し	増減	2019再編	2020見直し	増減	2019再編	2020見直し	増減
50番系統	8,300	8,300	0	14,300	14,300	0	▲6,000	▲6,000	0

2.3 沖縄バスの見直し

- 40 番系統と 309 番系統は、大城駐車場発着の便を南城市役所発着に統一し、平日は一部便を 39 番系統、339 番系統に振り替えました。これによる車両台数及び運転手の人数は変わりません。
- 40 番系統及び 309 番系統は運行距離の延長、39 番系統及び 339 番系統は便数の増加により、支出が 3,100 千円増加となります。

表 3. 沖縄バスの路線見直し

系統番号	路線名/会社名	区分	路線長 ※	便数			車両台数			運転手		
				平日	土曜	日祝	平日	土曜	日祝	平日	土曜	日祝
39 番系統	百名線/沖縄バス	2019再編	3.3km	32	20	20	5	3	3	9	6	6
		2020見直し		37	//	//	//	//	//	//	//	//
		増減										
339 番系統	結の街～南城線/沖縄バス	2019再編	3.3km	8	6	6						
		2020見直し		9	//	//						
		増減										
40 番系統	大里線/沖縄バス	2019再編	9.4km	24	16	16	4	3	3	8	5	5
		2020見直し		19	//	//	//	//	//	//	//	//
		増減										
309 番系統	大里線/沖縄バス	2019再編	9.4km	16	10	10						
		2020見直し		15	//	//						
		増減										

表 4. 沖縄バスの路線見直しに伴う収支

系統名	収入（千円）			支出（千円）			収支（千円）		
	2019再編	2020見直し	増減	2019再編	2020見直し	増減	2019再編	2020見直し	増減
39 番系統	20,600	20,600	0	7,600	8,500	900	13,000	12,100	▲ 900
339 番系統	5,000	5,000	0	2,000	2,200	200	3,000	2,800	▲ 200
40 番系統	13,500	13,500	0	13,400	14,000	600	100	▲500	▲ 600
309 番系統	9,000	9,000	0	9,000	10,400	1,400	0	▲1,400	▲1,400
計	48,100	48,100	0	32,000	35,100	3,100	16,100	13,000	▲3,100

3 長期休暇期間の運行見直し

3.1 運行計画の見直し内容

- 通学利用の多いNバスの一部路線は土休日の利用が少なくなっており、令和元年11月より土休日ダイヤを導入しています。
- 現状は、年末年始の12月31日～1月3日を休日ダイヤとしている以外は、暦通りの運行計画となっており、利用実態に応じた運行効率の向上を図るため、通学路線については春休み、夏休み、冬休みの学校の長期休暇期間中を休日ダイヤへの見直しを行います。
- 見直しにより、春休み、夏休み、冬休みの平日、休日の日数設定は、春休みで9日、夏休みで22日、冬休みで5日、休日が増加します。また、旧盆の9/2(火)も休日扱いとすることから、合計で37日間休日が現状と比較して増加します。
- 登下校に利用されている路線は以下の7路線であり、平日ダイヤから休日ダイヤに見直すことで、1日13便、37日間で481便の減便となります。
- なお、新型コロナの影響によりNバスは4月20日(月)～5月20日(水)の約1ヶ月間、平日も休日ダイヤで運行していましたが、ダイヤ変更に伴う収支の変化は計画変更に含まれていません。(新型コロナによる夏休みの短縮も含まれません)

表 5.春休みの平日・休日ダイヤの見直し

	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	計	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	平日	休日
当初	平日	平日	平日	休日	休日	平日	平日	平日	平日	平日	休日	休日	平日	9	4
見直し	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	0	13

表 6.夏休みの平日・休日ダイヤの見直し

	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
当初	平日	平日	休日	休日	休日	休日	平日	平日	平日	平日	平日	休日	休日
見直し	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日
	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
当初	平日	平日	平日	平日	平日	休日	休日	休日	平日	平日	平日	平日	休日
見直し	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日
	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	計			
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	平日	休日		
当初	休日	平日	平日	平日	平日	平日	休日	休日	平日	22	13		
見直し	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	0	35		

表 7.冬休みの平日・休日ダイヤの見直し

	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	計	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	平日	休日
当初	平日	平日	平日	休日	休日	休日	休日	平日	平日	5	4
見直し	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	休日	0	9

表 8.ダイヤ見直し対象路線

路線名		便数		
		平日	休日	増減
A3	知念・佐敷線（右）_つきしろ	1	0	▲1
D1	玉城東周り線	3	0	▲3
D2	玉城東周り線（向陽高校経由）	5	0	▲5
F2	玉城西回り線（玉幼経由）	1	0	▲1
F3	玉城一周線（玉泉洞経由）	1	0	▲1
G	向陽高校線（大里経由）	1	0	▲1
H	知念高校線（大里経由）	1	0	▲1
計		13	0	▲13

3.2 収支の見直し

(1) 支出の見直し

- 平日ダイヤから休日ダイヤの見直しにより、1日当たり約4万円運行経費が削減されます。
- 年間では、37日間平日ダイヤから休日ダイヤに見直されることから、**41,670円×37日間=1,541,790円**の削減となります。

表 9. ダイヤ見直しによる1日当たりの経費の変化

路線名		1便当たりの 運行経費（円）	便数の 変化	運行経費の 変化（円）
A3	知念・佐敷線（右）_つきしろ	4,940	▲1	▲4,940
D1	玉城東周り線	2,470	▲3	▲7,410
D2	玉城東周り線（向陽高校経由）	3,230	▲5	▲16,150
F2	玉城西回り線（玉幼経由）	2,470	▲1	▲2,470
F3	玉城一周線（玉泉洞経由）	4,120	▲1	▲4,120
G	向陽高校線（大里経由）	3,290	▲1	▲3,290
H	知念高校線（大里経由）	3,290	▲1	▲3,290
計			▲13	▲41,670

(2) 収入の見直し

- 収入については、再編実施計画策定時から春、夏、冬の学校の長期休みを考慮した利用者数の予測となっており、今回見直しを行っても変化はありません。

(3) 収支の見直し

- 長期休暇期間の運行計画の見直しによって支出が抑制されるため、収支は約150万円の改善となります。

表 10. 長期休暇期間の運行見直しによる収支の変化

収入（千円/年）			支出（千円/年）			収支（千円/年）		
2019 再編後	2020 見直し	増減	2019 再編後	2020 見直し	増減	2019 再編後	2020 見直し	増減
41,900	41,900	0	94,900	93,400	▲1,500	▲53,000	▲51,500	1,500

4 再編計画の見直しのまとめ

- 路線バスの見直しにより、沖縄バスで本数の調整及び経路の修正をしたため収支の見直しを行い、沖縄バスの4系統で3,100千円収支が悪化します。
- Nバスの長期休暇期間中の運行見直しにより、長期休暇期間中は休日ダイヤでの運行となり、1日13便、合計37日間で481便の減便となります。
- 長期休暇期間中を休日ダイヤとすることで、支出を1日当たり40千円削減、年間では1,500千円削減されます。

表 11 再編計画の見直しのまとめ

項目	内容
路線バスの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ●沖縄バスの39番系統、339番系統がそれぞれ5便、1便増便を行う。 ●沖縄バスの40番系統、309番系統がそれぞれ本数調整を行う。 ●沖縄バスの4路線で本数の見直し及び経路の修正を行うことで3,100千円支出が増加する。
長期休暇期間中の運行の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ●通学利用の多いNバスの一部路線は土日祝の利用が少なくなっており、令和元年11月より休日ダイヤを導入。 ●長期休暇期間中もこれと同様に休日ダイヤでの運行となり1日当たり13便、年間で481便の減便。 ●長期休暇期間中を休日ダイヤとすることで一日当たり40千円、年間で1,500千円の支出の削減が図られる。 ●収支に関しても、年間で1,500千円の削減となるため、1,500千円改善する。

- 幹線バスの見直し（3,100千円の支出増）、Nバスの長期休暇期間の見直し（1,500千円の支出減）により、1,600千円の支出が増加、収支も1,600千円負担増となります。
- 収支の減少率は4.5%であり、再編実施計画の変更要件10%を下回ります。（収入、支出の増減も10%以内に収まっています）

表 12.再編計画の見直しの収支まとめ

	収入（千円）			支出（千円）			収支（千円）		
	2019 再編	2020 見直し	増減	2019 再編	2020 見直し	増減	2019 再編	2020 見直し	増減
Nバス	41,900	41,900	0	94,900	93,400	▲1,500 (▲1.6%)	▲53,000	▲51,500	1,500 (2.5%)
幹線バス	156,000	156,000	0	98,400	101,500	3,100 (3.2%)	57,600	54,500	▲3,100 (▲5.7%)
おでかけ なんじい	5,300	5,300	0	45,100	45,100	0	▲39,800	▲39,800	0
計	203,200	203,200	0	238,400	240,000	1,600 (0.7%)	▲35,200	▲36,800	▲1,600 (▲4.5%)

5 参考～Nバスの無料期間の設定～

- 令和2年3月の再編実施計画の見直しには含まれていませんが、Nバスの利用促進を図るため、年に数回、3週間程度、無料期間の設定を検討します。
- 無料期間の設定時期は、入学シーズン、Nバス導入の周年記念、バスの日、夏休み、新年などを想定しています。
- 年に数回、3週間程度、無料期間を設定した場合、2,470千円の収入減となり、その分の負担が増加します。

表 13.無料期間を設定した際のNバス収支

	系統名	収入(千円/年)			支出(千円/年)			収支(千円/年)		
		2019再編	2020見直し	増減	2019再編	2020見直し	増減	2019再編	2020見直し	増減
支線バス (市内線)	コースA 知念・佐敷一周線	18,900	17,800	▲1,100	33,700	33,700	±0	▲14,800	▲15,900	▲1,100
	コースB ニライカナイ橋・つきしろ線	6,600	6,200	▲400	14,900	14,900	±0	▲8,300	▲8,700	▲400
	コースC 玉城・大里一周線	12,000	11,300	▲700	31,900	31,900	±0	▲19,900	▲20,600	▲700
	コースD-1 玉城東回り線	900	800	▲100	2,700	2,700	±0	▲1,800	▲1,900	▲100
	コースD-2 玉城東回り線(向陽高校経由)	1,700	1,600	▲100	5,900	5,900	±0	▲4,200	▲4,300	▲100
	支線バス計	40,100	37,700	▲2,400	89,100	89,100	±0	▲49,000	▲51,400	▲2,400
支線バス (通勤通学ルート)	①知念・佐敷一周線(つきしろ経由)	700	700	±0	1,200	1,200	±0	▲500	▲500	±0
	②知念南回り線	100	90	▲10	700	700	±0	▲600	▲610	▲10
	③玉城西回り線	200	190	▲10	700	700	±0	▲500	▲510	▲10
	③'玉城西回り線(玉城幼稚園経由)	200	190	▲10	600	600	±0	▲400	▲410	▲10
	④向陽高校線(大里経由)	100	90	▲10	800	800	±0	▲700	▲710	▲10
	⑤玉城一周線(玉泉洞経由)	400	380	▲20	1,000	1,000	±0	▲600	▲620	▲20
	⑥知念高校線	100	90	▲10	800	800	±0	▲700	▲710	▲10
	通勤通学ルート計	1,800	1,730	▲70	5,800	5,800	±0	▲4,000	▲4,070	▲70
計	41,900	39,430	▲2,470	94,900	94,900	±0	▲53,000	▲55,470	▲2,470	